営業活動における環境目標と実績値について

弊社は「低炭素社会」「循環型社会」の実現に貢献するため、リース・クレジットの「取扱高拡大」を営業部門の環境実行計画における目標として定め、環境負荷低減製品の普及・促進を図っています。2021年度の実績値について、以下の通りご報告致します。

		2022年度	2021年度	2020年度	2019年度	2018年度
A	環境実行計画目標 （取扱高/単位億円）	1,143.5	1,026.9	1,180.3	1,124.3	1,087.8
B	環境実行計画目標に対する実績 （取扱高/単位億円）	-	881.7	869.8	1,016.7	1,036.0
C	環境実行計画達成率（B÷A）	-	85.9%	73.7%	90.4%	95.2%
D	ESGリース取扱高目標件数 （2020年迄はエコリース件数）	105件	158件	171件	150件	127件
E	Bの内、ESGリース取扱高実績 （2020年迄はエコリース実績） （単位億円）	-	105件 16.6	158件 24.1	171件 39.8	150件 37.8
F	Bの内、省エネ、省CO2、低炭素関連補助金活用による取扱高実績 （単位億円）	-	71件 19.4	89件 18.9	108件 20.0	85件 14.0
G	Bの内、環境配慮型製品のリース・割賦取扱高（単位億円）	-	68.0	65.7	79.6	87.2

※各取扱高数値は社内カウント基準を用いており、事業報告書記載のものとは異なります。
※上記Gの目標値は、2023年度に2015年度実績（58億円）の倍増を目指しております。
対象物件は事業者向けの三菱電機製の空調冷熱製品、太陽光発電設備、LED照明設備および、他メーカー製の同種の機器等です。

2021年度も通年で感染症拡大の影響は続き、また各製品の供給不足も重なり、営業部門の環境実行計画目標は未達成となりました。2022年度もコロナ禍やウクライナ情勢に伴い先行きは依然として不透明ではありますが、三菱電機グループの製品・サービスと三菱HCキャピタルのノウハウを融合したファイナンスソリューションの提案強化やビジネスイノベーションを推進し、環境負荷低減に貢献してまいります。

（ご参考）弊社環境方針　https://www.credit.co.jp/iso/
サスティナビリティ　https://www.credit.co.jp/company/08csr/

2022年4月20日

三菱電機クレジット株式会社

COPYRIGHT © 2021 MITSUBISHI ELECTRIC CREDIT CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.